

12月23日(土) リサーチフェスタ(甲南大学主催)で神高ゼミ、自然科学研究会の成果を発表

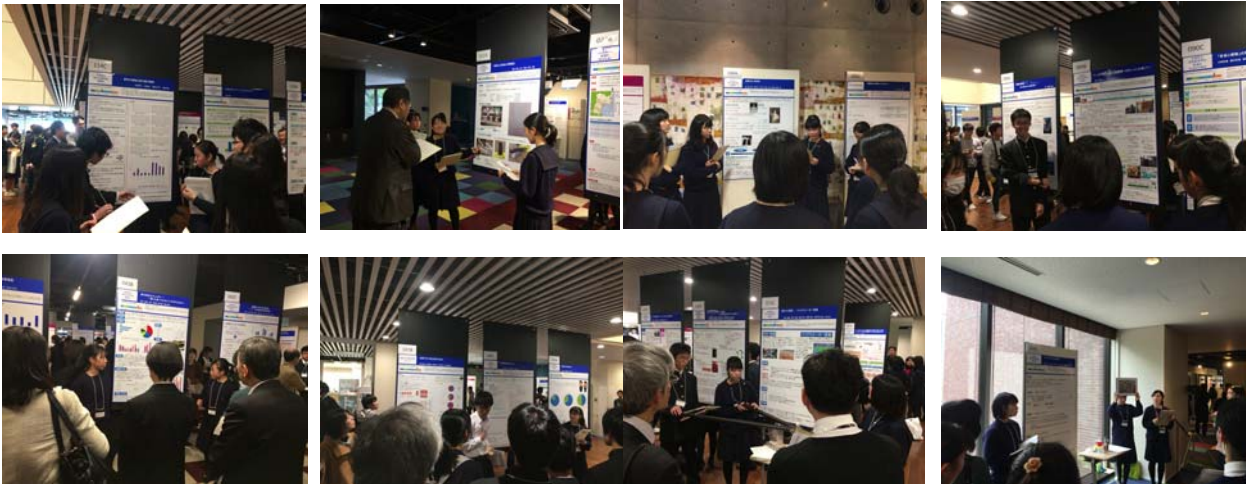


リサーチフェスタは、昨年度から開催されている甲南大学主催のイベントで、文系・理系を問わず、高校生と大学生、大学院生がともにポスター発表形式で自分たちの「研究」や「活動」について発表するものです。甲南大学岡本キャンパスの新施設KONAN INFINITY COMMONS(アイコモンズ)で開催されました。

神戸高校を含む県内外の高校など28校(昨年17校)、甲南大学・大学院生など多数の高校や大学の先生方が参加し全部で192枚(昨年110枚)(うち高校生は、145枚(昨年56枚))のポスター発表が行われました。

本校からは、2年生の神高ゼミ(本校普通科の総合的な学習の時間)の班別研究、自然科学研究会(化学班)併せて17枚(全体では最多)のポスター発表を行いました。

部活動もあるため、午前の練習が終わってから参加してくれた生徒もいました。



本校生の発表の様子

「隠れた危険！バックウォーター現象」(蔭山慶樹君、山崎紋さん、萩原咲月さん、細野航大君、宮澤啓太郎君、西村律紀君)

「ノンアレルギーかつ栄養価の高い朝食の研究」(菊池恵理さん、川端友香里さん、古藪美希さん、劉梓瑤さん)

の2つの発表がともに「審査員特別賞」を受賞しました。

- ・まとめていく直前の段階とはいえ、神高ゼミ、自然科学研究会で取り組んでいる内容を外部の人の前で発表する貴重な機会となりました。
- ・また、高校生・大学生・大学院生がポスターの前で質疑応答することなどで交流する大変有意義なイベントでした。

- ・発表した生徒の皆さんは、おつかれ様でした
- ・発表に向けてご指導いただいた先生方、ありがとうございました。
- ・企画・調整いただいた甲南大学の皆様に感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

本校では、昨年に引き続き、学校行事として普通科の神高ゼミ、総合理学科の課題研究の合同発表会を3月8日(金)に実施します。

会場は今年度も、今回と同じ甲南大学のアイコモンズをお借りすることになっており、再びお世話になります。